



sound earcuffs AM-01 取扱説明書

ambie (アンビー)を装着する

1 ヘッドホンを持つ

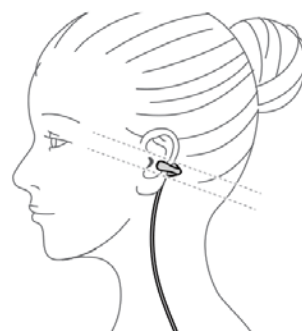


2 片手で耳をおさえ、イヤークフのように挟む



装着する場所がわからないときは、本書を参考に鏡を見ながら装着してください。
装着方法については、ambieのサポートホームページも合わせてご覧ください。
<https://ambie.co.jp/support/soundearcuffs/>

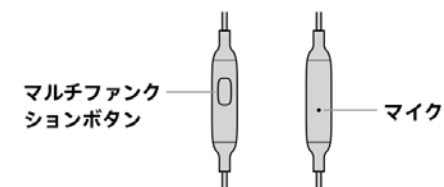
3 先端が耳穴に向くように位置を調整する



アンビーを機器につなぎ、音量を調整してください。

リモコン/マイクを使う

つないだスマートフォンを操作できます。



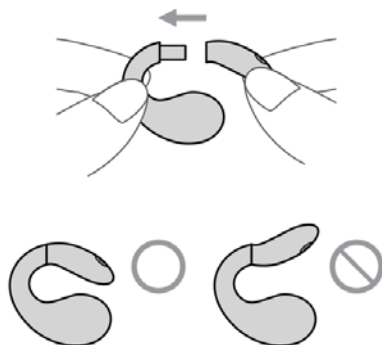
マルチファンクションボタンの使いかた

- 押すと通話、音楽再生ができます。通話を終了、音楽を一時停止するにはもう一度押してください。
- 対応していないスマートフォンに接続した場合、マイクが使用できなかったり、十分な音量が得られないことがあります。

本機はデジタルミュージックプレーヤーでの動作は保証していません。

イヤークリップがはずれたときは

図のように取り付けてください。



©2017 ambie corporation / Printed in Thailand

主な仕様

ヘッドホン部

形式：ダイナミック
ドライバーユニット：9 mm、ドーム型(CCAWボイスコイル)
最大入力：100 mW (IEC*)
インピーダンス：16 Ω (1 kHzにて)
ケーブル：約1.2 m、Y型
プラグ：金メッキI型4極ミニプラグ
質量：約5.2 g (ケーブル含まず)

マイク部

形式：エレクトレットコンデンサー
指向性：全指向性
開回路電圧レベル：-40 dB (0 dB=1 V/Pa)
有効周波数帯域：20 Hz ~ 20,000 Hz

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

取扱い上のご注意

- 本機は精密機器のため落としたりぶつけたりせずに、ていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光の当たる場所には置かないでください。
- ユニット部とプラグは、乾いた柔らかい布でときどきからぶきしてください。
- ユニット部に息を吹きかけないでください。
- イヤークリップがはずしくいときは乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。

- イヤークリップが汚れたら本機からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。
- 人体に蓄積される静電気により耳にピリピリと痛みを感じることがあります。天然素材の衣服を身に付けることで軽減できます。

イヤークリップは消耗品です。イヤークリップが破損・劣化し交換する場合は、以下のサイトから対応をご確認ください。
<https://ambie.co.jp/support/soundearcuffs/>

安全に関するお知らせ

⚠ 警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

安全のために

本製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ambieの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。



禁止

⚠ 警告

交通安全のために

運転中は使用しない
自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

⚠ 注意

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 音量を上げすぎると音が外に漏れ



禁止



禁止

ます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師または、お買い上げ店にご相談ください。

- 本機を使用中に気分が悪くなった場合はすぐに本機の使用を中止してください。
- イヤークリップはしっかり取り付けてください。イヤークリップがはずれて耳に残るとけがや病気の原因となることがあります。
- スマートフォンとつないだ本機をかばんなどに一緒に入れる場合は、誤ってリモコンのボタンを押してしまわないようご注意ください。